はなのき

第66号　平成30年8月発行

障害者支援施設　愛厚はなのきの里
住　所　愛知県稲沢市祖父江町祖父江藤枠３―２
電　話　０５８７－９７－２２２６
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.ai-kou.or.jp

「ホタル里親プロジェクト」の里親第1号として『いきものがかり』を結成して3年目に入りました。

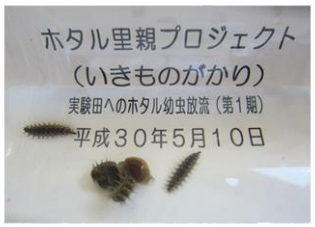
今年度は、はなのきの里で生まれ育ったヘイケボタルの幼虫の一部を自然に帰すこととなりました。ホタルを守る会の環境保全型水田（実験田）のホタル小屋（自然自生のための実験小屋）に、利用者が選りすぐった10匹をお届けしました。

「ホタルの里親」としての役割を果たすことができました！

はなのき産ヘイケボタル実験田へ

実現！

いきものがかり



ご縁に感謝して

～ホタルを通してつながる輪～

ご存知のように、はなのきの里では、祖父江に自生しているヘイケボタルを守り育てている活動に参加しています。

昨年生まれた幼虫が成虫となり、飼育水槽やホタル小屋で、星が瞬くような光を放っています。

この活動を通して、地域の方々との交流が増えています。

その中で、嬉しいお知らせも届いています。

『いきものがかり』の活動が地域情報誌で紹介されたり、活動の様子を「詩」にして頂いたりしました。それだけでも嬉しいのに、その「詩」にメロディーもつけてもらい、「いきものがかり」のテーマソングが完成しました！

「いきものがかり」は、祖父江のヘイケボタルを愛する地元の方々にも支えられているのだと実感しています。

今度は、私たちが地域の方々にお礼をする番です。今年度からホタル週間を設け、利用者を始めボランティアや地域の方々にホタル鑑賞を楽しんでもらえるよう様々な企画を準備しました。

ホタルを通してつながるご縁、これからも大切にしていきたいと思います。

大盛況！

ホタル週間

6月上旬より宵にホタルが舞い始めました。この時期をどんなに待ち望んだことでしょう。

ホタル週間では、昼間に部屋を暗くしてホタル観賞会を行いました。成虫の光る様子を間近で目にして歓声が沸きました。

そして、今年度のホタル週間の目玉は、パフォーマー『音物語』さんの協力のもと、夜間にホタルの輝きコンサートを開催したことです。地域のお子様連れも多数参加してくれました。

ライブでは、ホタルの物語にのせて歌と光の演出が…。素敵な演奏と演出に心躍り、会場は笑顔と感動に包まれました。

さらに、『いきものがかり』のテーマソング始め2曲を作曲した祖父江出身のシンガーソングライター齋藤ひさしさんもライブに駆けつけ、その2曲を披露してくれました！

利用者の皆さんは、曲に合わせて手拍子や楽器を鳴らしライブは大いに盛り上がりました！

想いがカタチになった時の感動…
優しい気持ちに包まれた空間…
また味わうことができるかな…

はなのきの里から マンガ家誕生！？

絵を描くのが大好きな多治見茂樹さん。お部屋でスケッチブックに夢中になって絵を描いている姿をよく目にします。今回は、彼にお話を伺いました。

多治見さんが絵を好きになったきっかけは５歳の頃にさかのぼります。鉄腕アトムやエイトマンに憧れアニメをよく観ていた頃、おばあちゃんから絵を描くおもちゃも買ってもらい、アニメのキャラクターなどよく絵を描くようになったそうです。学校へ入学してからも、授業の中で遠足・運動会などの学校行事の絵を描くことがすごく楽しかったとのことで、今も絵を描いているきっかけになっています。

彼の描く絵は色鮮やかでストーリー性があるものが多く、あるページに岐阜の鵜飼の絵が描いてあり尋ねると、「昔、家族の皆と行ったんだ！」と嬉しそうに教えてくれました。小さい頃の家族との大事な思い出、そこで食べた美味しかった食べ物、出会った人たち、わくわくした感動が一つひとつに込められていました。

そんな、多治見さんの密かな夢は「漫画を描いてみたい！」ということ。実は書きたい漫画のタイトルも決まっていると誇らしげに教えてくれました！その名も「スーパーマシン・アクマイザー」もう、多治見さんの頭の中にはストーリーの構成ができているようです。完成したら、何かの機会にその漫画を紹介したいなと思います。皆様、こうご期待！！！

家族懇談会開催

今年度も、施設と身元引受人様との意見交換の場として「家族懇談会」を年２回開催します。第１回目を６月に開催しました。

今回は、新たな試みとして、出席者を対象に勉強会や給食試食会を行いました。

作業療法士による飲み込み（嚥下機能）についての勉強会

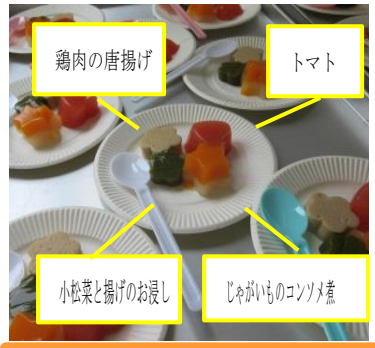
はなのきの里では、食べ物を噛むことや飲み込むことがスムーズにできない方が増えています。これは障害を抱えている方だけの問題ではありません。健康な方でも歳を重ねていくと、嚥下機能が低下する可能性があります。

今回は、作業療法士による「はなのきの里での嚥下の取り組み」と題して、嚥下機能の大切さについて勉強会を行いました。

ご家族からは「今回の話しを聞いて改めて食べるという行為が生きる楽しみや癒しに繋がるのだと思いました。」等の感想をいただきました。

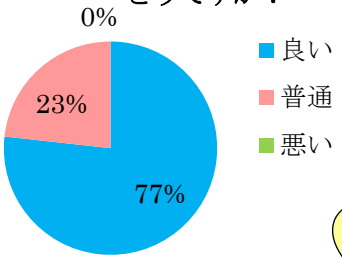
給食（ソフト食）試食会

嚥下機能についての勉強会終了後、利用者がどのような食事を召し上がっているか、ご家族にも知っていただきたいという管理栄養士の思いから、食事に関する満足度調査の一環として、ソフト食の試食会も行い、アンケートに応えて頂きました。



食事に関する満足度調査（ソフト食）の結果

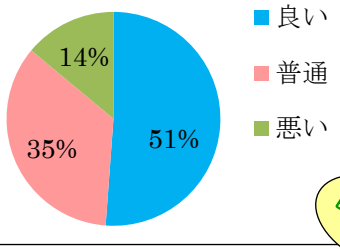
ソフト食の見た目はどうですか？



皆様の声

- きれいな彩りで、形も可愛らしい。
- 見た目が良く、美味しそうでした。
- 形が味を連想させないので、食材をイメージできる形だと受入れやすくなると思う。

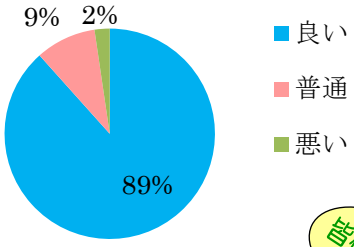
ソフト食の味はどうですか？



皆様の声

- それぞれの味がちゃんとしていて美味しい。意外だった。
- 一般的に薄味だと思うがこれで良い。
- 離乳食の感覚。
- まずい。味が薄い／濃い

ソフト食の食べやすさはどうですか？



皆様の声

- 舌で潰しやすく食べやすい。
- やわらか過ぎずちょうど良い。
- 飲み込みやすく自然に喉を通る。
- よく考えられた食事だと思う。

その他ご意見ご要望

- 嚥下の取り組みなどを積極的にやってくださり嬉しく思う。
- もう少し、原型の形が想像できるような形で出てくるとわかりやすい。
- 初めてなので、口に合わなかった。

この他にも、皆様から沢山のご意見やご要望が寄せられました。これらの貴重なご意見を参考にしながら、食事をおいしく安全に提供していきたいと思います。

グラウンドゴルフ交流会

梅雨入りの平成３０年６月６日（水）あいにくの雨天の中、愛知県稲沢市祖父江町にある「領内グラウンドゴルフ」のメンバーをはなのきの里に招いて『グラウンドゴルフ交流会』を開催しました。

いつもと勝手が異なる滑る人工芝に苦しみながら約２時間、屋内でグラウンドゴルフを楽しみました。交流会といえども、プレーは真剣そのもの！「ナイスショット」には拍手と歓声が上がりました！

プレー後、表彰式と懇親会を行い、お互いの健闘を称えあいました。

今回の「交流会」は初めての試みでしたが、グラウンドゴルフを一緒に行うことで、地域の方々とより良い交流になったと思いました。

ボランティア初開催 懇談会 ～4月21日～

春を感じさせる暖かい日差しの中、日頃からはなのきの里で大活躍されているボランティアの皆様をお招きし、懇談会を開催しました。

当日は、活動を通して感じていることや提案等、熱の入った意見交換が行われると同時に、ボランティアの皆様と親睦を深めることができ、とても充実した時間となりました。また懇談会後、参加された方の紹介でボランティア活動希望の連絡をくださる方もいらっしゃり、フェイス・トゥ・フェイスの大切さを改めて実感させられました。

今後も、ボランティアの皆様に心地良く、そして継続して活動に参加していただけるよう、意見交換の場をどんどん設けていきたいと思います。

ボランティアのみなさま 活動ありがとうございます

（平成30年1月～平成30年6月）

○はなのきの里支援ボランティアグループ様（喫茶・ボランティア外出・クラブ指導等）
○愛知県立尾西高等学校ＪＲＣ部様（利用者交流・レクリエーション活動）
○稲沢市祖父江中学校わかば活動様（利用者交流・車椅子磨き）
○一宮ＡＡＥドッグスクラブ様（アニマルセラピー）
○長崎輝久様（将棋クラブ）
○牧野清様（将棋クラブ）
○樋江井良子様（アレンジフラワークラブ）
○吉村弘子様（アレンジフラワークラブ）
○音物語様（ホタルの輝きコンサート）
○齋藤ひさし様（ホタルの輝きコンサート）

日々の活動をブログにアップしています！

愛厚ブログ　検索

各施設のブログも随時更新中！

寄附・寄贈ありがとうございます

★愛知県地域婦人団体連絡協議会様
（液体せっけん）
★稲沢市立牧川小学校児童会様
（ワイヤレスチャイム）
★祖父江厄年奉賛会様
（国府宮はだかまつり/なおい布）

【人事異動】

転入職員（旧所属）

・主査（総務）　鬼頭幸嗣（弥富の里）
・栄養士　國﨑誠須美（一宮苑）
・調理師　羽飼誠司（一宮苑）
・サービス管理責任者　太田毅（一宮苑）
・看護師　古畑大輔（大府苑）
・生活支援員　井戸信子（一宮苑）
・生活支援員　川島安寿香（半田の里）

退職・転出職員（新所属）

・主事　髙橋真由美（昭和荘保育園）
・栄養士　千賀真希（岡崎苑）
・調理師　落合英樹（一宮苑）
・サービス管理責任者　笹山圭佑（一宮苑）
・看護師　安川あずさ（佐屋苑）
・生活支援員　木村美佳（一宮苑）
・生活支援員　太田真子（一宮苑）
・生活支援員　森裕香子（明知寮）
・生活支援員　入山悠（退職）
・事務嘱託員　大杉智栄（退職）

☆★年間行事予定★☆

（平成30年8月～平成31年3月）

8月15日	そぶえ夏まつり
9月 5日	グラウンドゴルフ交流会
9月26日	総合防災訓練
10月10日	アニマルセラピー
10月20日	**はなのきまつり 家族懇談会**
10月27日	稲沢福祉まつり
11月 7日	ボッチャ交流
12月12日	利用者忘年会
平成31年	
1月26日	餅つき会
1月16日	初詣・鏡開き
2月 3日	節分会
3月13日	はなのき追悼法要
3月20日	寿司パーティー

※毎月：誕生会・利用者懇談会・菓子売店を開催しています。
※日中活動で余暇外出やドライブ外出・散歩を実施しています。
※季節ごとに衣類売店や季節のお食事会を開催しています。

編集後記

久しぶりに「はなのきの里」に帰ってきて（記載者は五年ぶりに赴任しました）つくづく思うのは、「自然がいっぱい！」と感じられる事です。出勤途中には、キジやイタチを見かけたり、外に出ると様々な鳥の鳴き声が聞こえたりしてきます。この自然が多い場所でご家族様、ボランティアの皆様、ご利用者様と笑顔で一緒に過ごせたら嬉しく思います。

今年度の個人的な目標としては色々なことに「感謝」の気持ちを持つことです。ありがとうの気持ちを素直に伝えられるとお互いに気持ちが良いですね。

（久々のおサビ）